CQシリーズ
ハイビジョン対応SDプレーヤー(16:9 モデル)

取扱説明書

CQ-156WA　CQ-190WC　CQ-220WS

もくじ

はじめに ---------- 1
注意 ---------- 2・3
外形図 ---------- 4
本体スイッチ ---------- 5
接続コネクター ---------- 5
ワイヤレスリモコン ---------- 6
SET UPモード ---------- 7
再生の準備 ---------- 8・9
再生 ---------- 10・11
スライドショー・音楽・動画の設定 ---------- 12・13・14・15
タイマーの設定 ---------- 16・17
USBコピー ---------- 18
LCD画面の調整 ---------- 19・20
外部機器との接続図 ----------21・22
トラブルシューティング ---------- 23
スペック ---------- 24
再生フォーマット ---------- 25・26
Screen設定 ---------- 27
不可視ファイルの除去 ---------- 28・29・30

はじめに

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
梱包箱から取り出したら、次の同梱品がそろっているか確認してください。

同梱品を確認する

・本体×1台
・スタンド×1個
・ACアダプター×1個
・音声ケーブル×1本
・リモコン×1個
・取扱説明書×1冊
・AVケーブル ×1本

⚠注意　下記の注意事項を守らないと 火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない
火災や感電の原因となります。内部点検や修理はお買い上げ店またはアイテムの相談窓口にご依頼ください。

内部に水や異物（金属物や燃えやすい物など）を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。 万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはアイテムの相談窓口にご相談ください。

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。
・製品と壁や棚の間にはさみ込んだりしない。
・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
・熱器具に近づけない。加熱しない。
・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイテムの相談窓口に交換をご依頼ください。

機器本体や付属品は、幼児の手の届かない場所におく
内部に手を入れると、挟まれてけがをしたり、温度の高い部分にさわってやけどをすることがあります。また、本体小物部品、電源の保護シート、"CFカード・SDカード " などのメモリーカードを飲み込む恐れがあります。幼児の手の届かない場所に置き、お子様が触らぬよう、ご注意ください。 万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

付属の AC アダプター以外は使用しない
故障・火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない
ぬれた手で電源プラグを抜き差したり、使用しないでください。感電の原因になることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のあたる場所では使わない
火災や感電の原因となります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

不安定な場所に設置しない
ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する
電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下などによりけがの原因となることがあります。
充分注意して接続、配置してください。

通電中の本機やAC アダプターに長時間触れない
長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

移動させるとき、長時間使用しないときは電源プラグを抜く
長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

本機やAC アダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

分解しないでください
機構部品により、けがの原因となることがあります。 また、高温になった部品にさわると、火傷の原因となることがあります。
ケースが破損しても本体内部の部品には触れないでください。 高電圧部品により感電することがあります。

本体の上に乗らない、重いものを載せない
落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

液晶画面に衝撃を与えない
液晶画面に強い衝撃を与えると割れて、怪我の原因となることがあります。

お手入れの際は、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあり ます。

コネクターはきちんと接続する
・コネクターの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート（短絡）して、火災や故障の原因となることがあります。
・コネクターはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。

⚠注意　下記の注意事項を守らないと 火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

電源コードや接続ケーブルをACアダプターに巻き付けない
断線や故障の原因となることがあります。

雷が鳴り出したら、本機や電源プラグには触れない
本機や電源プラグなどに触れると感電の原因となります。

デバイスの取り付け、または取りはずすときは本体を持つ
メモリーカード、コネクターなどを本機に取り付けたり、取りはずすときは、本体に手を添えて行ってください。
本機が落ちると、けがの原因となることがあります。

お手入れの仕方
薄い中性洗剤を含ませた柔らかい布を使用してください。乾いた布を使用すると、画面が傷つく事があります。
濃いアルコール、シンナー、ベンジンなどは塗装や画面の損傷を招くため使用しないでください。

制限事項
本製品はコンピュータには接続することはできません。
本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、すべての環境での動作を保証するものではありません。
本製品を使用することにより生じた直後、間接の被害、データの消失等について弊社では一切その責任を負いません。
本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など人命に関わる設備や高度な信頼性を必要とする設備、またこれらの用途での使用は意図しておりません。このような環境下での使用に際しては一切責任は負いません。

その他のお知らせ
本書の内容に関しましては、予告なしに変更する場合があります。
本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万が一ご不明な点や、誤りなどお気づきになりましたら弊社までご連絡いただきますようお願いします。
本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
本製品は日本国内での使用のみ保証が適用されます。
本書及び本製品に使用されている、社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

再生ファイルについて
本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、全ての環境で動作を保証するものではございません。ビットレートの高い動画ファイルの再生につきましてはメディアからの転送速度に依存します。
動画ファイルのビットレートに対し、低速なメディアを利用された場合、コマ落ちや、音声の途切れなどが発生する場合があります。
ただし、メディアのメーカーやモデルにより、必ずしもこの通り動作しない場合もあります。

リモコンの注意
リモコンは、液体のかかる場所や、熱、衝撃、振動のあたる場所から避けてお使いください。
リモコンの伝達距離が短くなったと感じたら電池を交換してください。
電池が弱くなったときや、長時間使用しないときは、取り外してください。
放置したままにしおきますと液漏れの原因となります。
電池を正しく装着しないと故障の原因となります。

再生ファイル形式
MPEG Ⅰ、MPEG Ⅱ、MP4、MOV、WMV、VOB、M2TS が再生可能です。
音声は MP3,AC3,AAC,FLAC,OGG などが再生可能です。

メモリーカードの容量は 2GB ～ 32GB(HC) まで
ただしメディアメーカー及びメディアよって再生できない場合があります。
メモリーカードのフォーマットは「ファイルシステム」フォーマット形式は
「FAT32」を選んで行ってください。

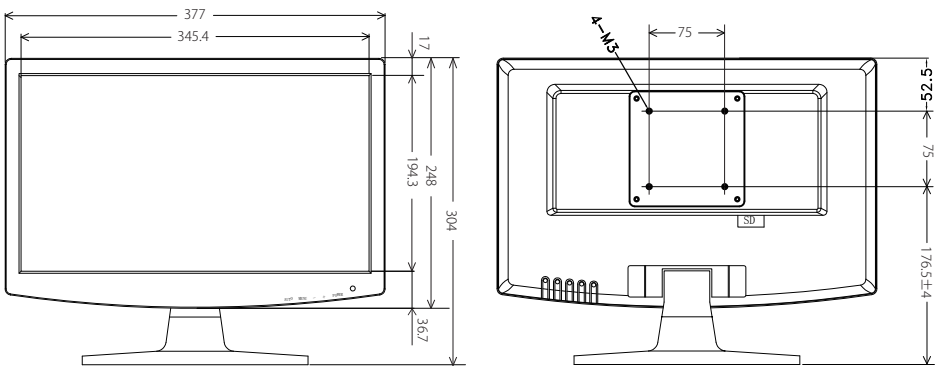
ファイル名
ファイル名は、英数半角で28文字までです。漢字、ひらがな、カタカナでは使用できません。

認証機能付きUSBメモリ
指紋認証機能付きUSBメモリ、パスワード認証機能付きUSBメモリは使用できません。

パソコンのウィルス
ウィルスに感染してしまったパソコンからコンテンツファイルのSDカード・USBメモリのコピーを行うと本体が故障の原因となることががあります。ご使用のパソコンは必ず、ウィルス対策ソフトで、感染しないようにしてください。

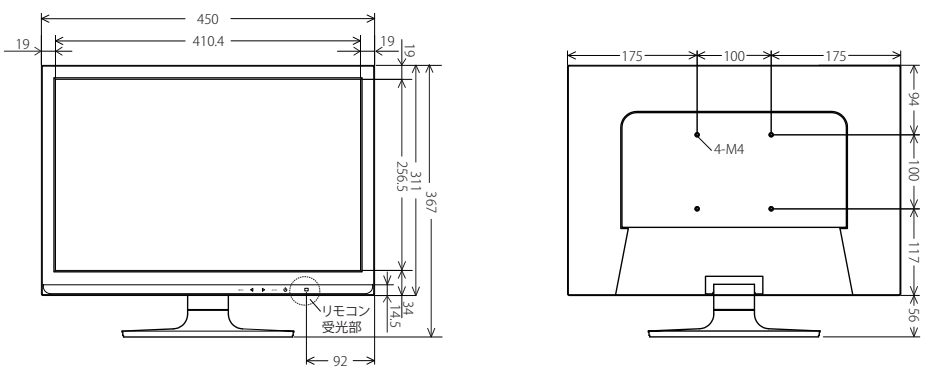
外形図

CQ-156WA

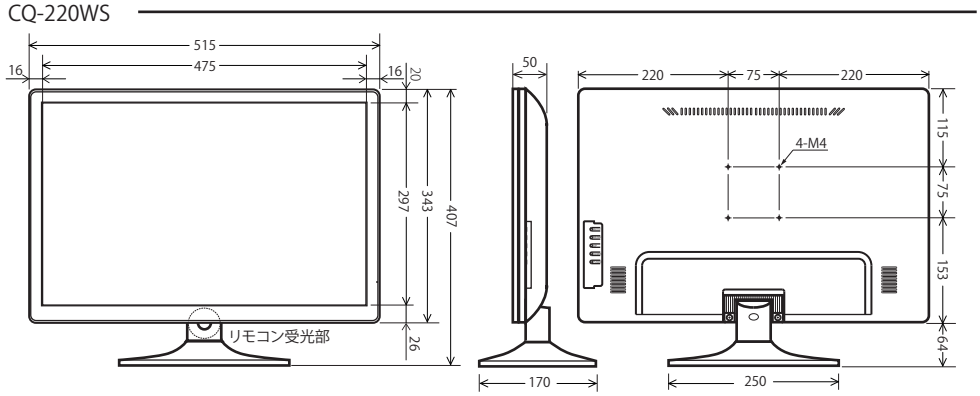


S/N：1401 ～

CQ-190WC



CQ-220WS



S/N：1503 ～

本体スイッチ

本体スイッチ

CQ-156WA /CQ-220WC（右側面）

Auto	Menu
Menu	UP
Up	Down
Down	Auto
Power On/Off	

CQ-190WC(前面底部)

Menu ← → Auto Power

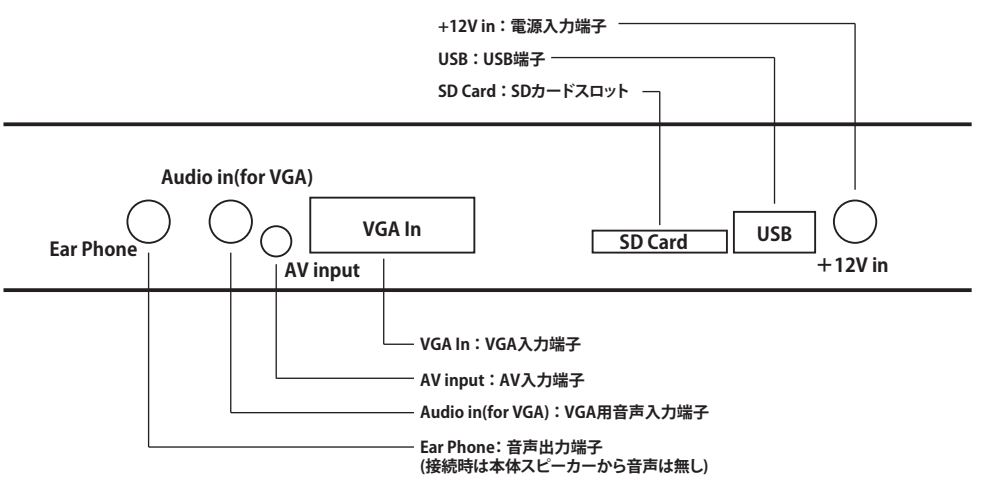
1. 入力モード
   (1) メディアプレーヤー(SDカードまたはUSBメモリー)
   (2) AV入力
   (3) VGA入力

2. 本体スイッチ
   Power： 電源On/Off
   Auto： 入力モード切替(SDプレーヤー/VGA入力/AV入力)
   (ラストメモリー機能にて電源を切っても保持されます)
   Menu： LCDパネル調整
   UP +： 設定値・音量アップ
   Down -：設定値・音量ダウン

MODEボタンを押すと入力モードが
SDプレーヤー/VGA/AVと切り替わります。

接続コネクター

CQ-190WC は逆配置となります。



ワイヤレスリモコン

MODE	入力モードの切り替え （SD / VGA / AV の順）
AUTO	表示位置の自動調整
	使用しないで下さい
REPEAT	未使用
▶	MENU 設定値の増加
◀	MENU 設定値の減少
MENU	画面の設定

⏻	電源ＯＮ/ＯＦＦボタン
SETUP	各種設定
DISPLAY	ファンクション設定
CARD SELECTION	再生メディアの選択
MUSIC	音楽再生画面に移動
PHOTO	静止画再生画面に移動
MOVIE	動画再生画面に移動
FILE	ファイルマネージャーに移動
ROTATE	静止画の回転 (0°/90°/270°: スライドショーで次の画像に移ると 0°に戻る)
ZOOM	静止画の拡大 (×2/×4/×8/×16: スライドショーで次の画像に移ると ×1 に戻る)
SCREEN	動画再生の画面比率の変更 (screen full screen /vide full screen/default/16:9/4:3/fit view)
SLIDE INTERVAL	スライドショー切替時間の変更 (1/3/5/7/10/15 秒)
◀◀	早戻し (×2/×4/×8/×16/×32)
▶▶	早送り (×2/×4/×8/×16/×32)
⏮	前のファイルに移動
⏭	次のファイルに移動
＋	音量を上げます。
－	音量を下げます。
MUTE	音声を消音します もう一度押すと、消音が解除されます
RETURN	前の画面に戻ります
STOP	現在再生しているコンテンツファイル を停止します
CLOCK	日付と時刻の表示

↑	カーソルを上に移動、 SETUP の数値を増加
↓	カーソルを下に移動、 SETUP の数値を減少
←	カーソルを左に移動
→	カーソルを右に移動
⏯	PLAY/PAUSE 再生 / 一時停止します。 操作の決定

SET UPモード

多彩な動作を設定できます。この項では、POP用途として必要な部分について抽出して説明してあります。
詳細を記載していない部分においてご質問等ありましたら、アイテム相談窓口までお問合せください。

出荷時設定

出荷時設定(塗りつぶされている項目)は、下記の通りです。

language	Chinese	Trad Chinese	english

Syestem Play mode

Play Mode1	ALL リピート再生	
Play Mode2	①1 番目のコンテンツをリピート再生 ②数字ボタンを押すと、その順番のコンテンツが再生。 再生が終了すると 1 番目のコンテンツを連続再生。	選択したコンテンツが 再生中でも切換えが可能 0 ～ 9 までのボタンで 選択が可能
Play Mode3	①1 番目のコンテンツをリピート再生 ②数字ボタンを押すと、その順番のコンテンツが再生。 終了すると 1 番目のコンテンツを連続再生。	選択したコンテンツが 再生中は切換えが不可 0 ～ 9 までのボタンで 選択が可能
Play Mode4	Play Mode 2 と同じ動作	999 まで選択
Play Mode5	Play Mode 4 と同じ動作	999 まで選択
Play Mode6	奇数ボタンを押すと次のコンテンツに移動 偶数ボタンを押すと前のコンテンツに移動	
Play Mode7	リピートワン再生 (File name: 半角英数 3 文字)	10 個から選択が可能
Play Mode8	Play Mode 7 と同じ動作	999 個から選択が可能
Play Mode9	ランダムリピート再生	

RTC TIMER SETUP PAGE

時刻と日付の設定を行います。

Power Config

タイマーの設定を行います。

Keytone

software version

ファームウェアのバージョンを表示します。

restore default

工場設定に戻します。

↑↓ キーを使ってカーソルを各設定に合わせ、⏯ キーを押すとサブメニューが表示されます。

↑↓ キーを使ってカーソルを設定項目に合わせ、⏯ キーを押し決定します。

RETURN キーを押すとメインメニューに戻ります。もう一度 RETURN キーを押すと SETUP から抜けます。

再生の準備

コンテンツファイルを SD カードへコピー

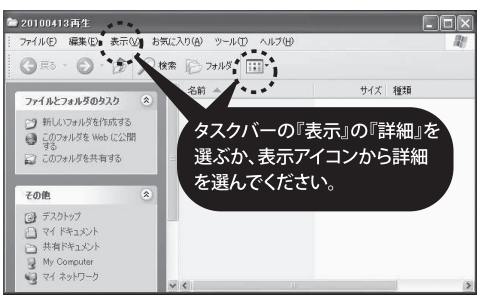
2GB 以上の SD カードを用意してください。
2GB より少ない SD カードの場合の ⚠マークが表示され、再生しない事があります。

本機で再生可能なフォーマットは下記の通りです。
※コンテンツファイルを制作する際は、市販の編集ソフトなどを使い、下記コンテンツファイル形式で制作してください。

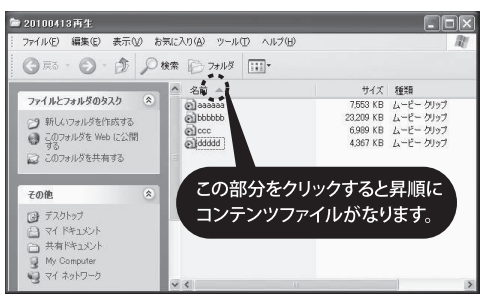
◉ コンテンツファイル形式

■ 写真ファイル：JPG
BMP,GIF,PING
■ 音楽ファイル：MP3,WMA,AAC,AC3
■ 動画ファイル：mpeg1/mpeg2/mp4
（再生形式、ビットレートは再生フォーマットを参照のこと）

※ファイル名は、英数半角で28文字までです。
＜例＞　yukaro　aerudake



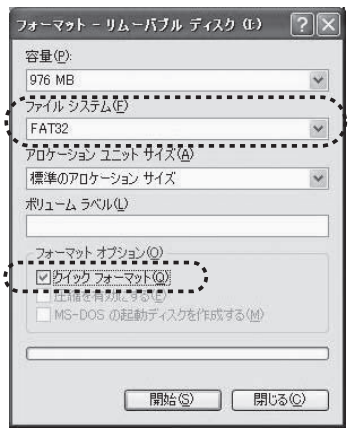
①新フォルダを製作し、フォルダ名を付けて下さい。



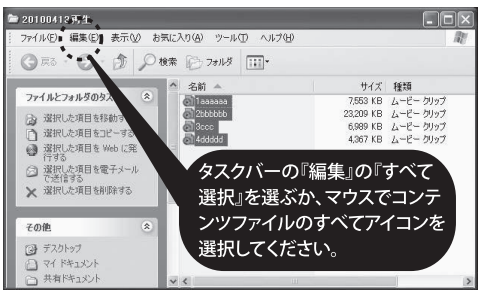
②再生させたいコンテンツファイルを新フォルダ内に入れてください。

③コンテンツファイルの入っていないSDカードをフォーマットする。SDカードリーダーにSDカードをセット。『マイコンピュータ』を開いて、SDカードのアイコンをマウスで右クリック。フォーマットを選びます。

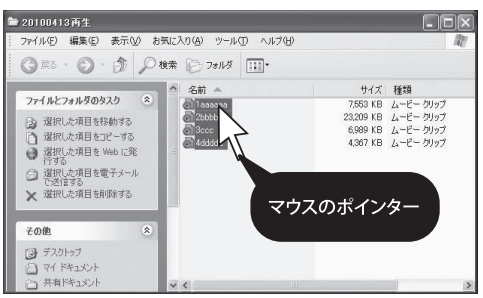
再生の準備



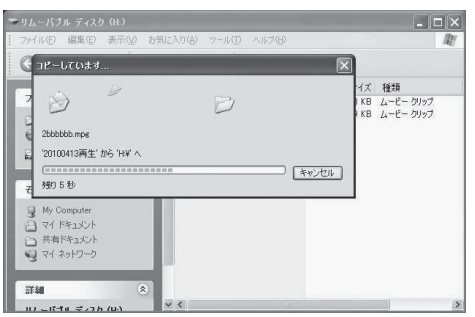
④『ファイルシステム』を『FAT』または『FAT32』を選択。『クイックフォーマット』に☑をいれて『開始』してください。終了したら、SDカードのアイコンフォルダをクリックしてオープンしてください。



⑤新フォルダのタスクバーの『編集』の『すべてを選択』を選ぶか、マウスを使って、すべてのコンテンツファイルをクリック選択してください。選択されるとコンテンツファイルの文字が反転します。



⑥マウスのポインターを一番上のアイコンにのせ、右クリック『コピー』を選びます。もしくは、一番上のファイル名のアイコンにポインターをのせたままクリック、SDカードのアイコンフォルダにドラッグ＆ドロップします。



⑦SDカードのアイコンフォルダ内でマウスを右クリックし『貼り付け』を選択してください。
もしくは、⑥からSDカード内にドラッグ&ドロップするとコピーが開始されます。

⑧SDカードを本体にセットします。ACアダプターを本体に接続し、電源ONするとSDカード内のコンテンツファイルを『LOADING･･･』します。

⑨２～３秒するとコンテンツファイルが繰り返し再生します。

※コンテンツファイルは数字、アルファベットの順番で再生されます。
異なる拡張子が入っているときはmp4→m2ts→avi→mpgの順に再生がされます。
音声ファイルはaac→ac3→mp3の順に再生されます。

再生

ACアダプターを本体に接続します。ローディングします。(図1)
(SDカードまたはUSBメモリーが挿入されている場合はコンテンツが自動再生されます)

(図1)

再生メモリーカードの選択

(図2)

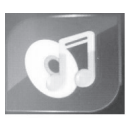
リモコンの CARD SELECTION キーを押します。
図 2 が表示されますので ↓ 、↑ で
再生させるメディアを選択し ⏯ で決定し
ます。

再生コンテンツファイルの選択

SDまたはUSBメモリーに写真、音楽、ムービーファイルが入っている場合にはムービーファイルが
初めに再生します。
もし写真、音楽を再生するときには図3のmusic、photoアイコンをリモコンで選択します。
任意のコンテンツを再生するときは、explorerを選択します。
ファイルマネージャーが表示されますので任意のコンテンツ選びます。

(図3)

movie


music

photo

explorer

再生

シングルリピート再生

指定した1ファイルのみを繰り返し再生する機能です。
AC電源を切っても、再度起動させると電源を切る前のコンテンツファイルを繰り返し再生します。

【設定方法】

①リモコンの SETUP キーを押しSETUP画面を表示します。

②カーソルをSystem Play modeに送り ⏯ キーを押します。

③ ▼ キーでカーソルをPlay Mode7またはPlay Mode8に送り ⏯ キーを押します。

④ RETURN キーを2回押すとコンテンツファイルが再生されます。

⑤ STOP キーを押して再生ファイルの一覧を表示させます。

⑥ ▲ ▼ キーで再生させるファイルを選択し ⏯ キーで決定します。

※Play mode7、Play mode8 でシングルリピートをするときは、ファイル名を半角の英数 3 文字以内にする必要があります。

Play mode7 では 10 個のファイルの中から任意の 1 つのファイルを選択できます。
Play mode8 では 999 個のファイルの中から任意の 1 つのファイルを選択できます。

再生しないとき

1. ⚠ マークが表示され、再生しない事があります。
SD カードの認識に失敗、再生出来ないコンテンツファイルが有ると表示されます。
以下の原因が考えられます。
①SD カードがフォーマットされていない。
②2GB より少ない SD カードを使用している。
③SD カードの故障。
④コンテンツファイルが入っていない。
⑤未対応の動画ファイルや静止画ファイルの時。

2. フォルダーが有る時
SD カードにフォルダーが有ると再生されません。

3. ファイルの先頭に .(ドット) の付いている不可視ファイルやコンテンツファイル以外のデータが入っている時。
読み込めないデータに行くと機械が停止し、ファイルマネージャーが表示されます。

スライドショー・音楽・動画の設定

スライドショーの設定

写真などをスライドショー再生します。

音楽ファイルが入っている時は BGM が流れます。

DISPLAY を押します。ファンクションが表示されます。

図 4

を選択するとスライドショー効果を選択出来ます。

randam-switch、fade in fade out、persian blinds H、persian blinds V、slide up、slide down、slide left、slide right、stretch up、stretch down、stretch left、stretch right、mosaic、zoom in、zoom out

※1 枚の静止画を切り替えなく再生させるときは default を選択します。

を選択すると切り替え時間を選択出来ます (1s/3s/7s/10s/15s)。

を選択すると画像の移行の順番を変更出来ます。

(seq next: 次の画像、seq pre: 前の画像、random_switch: ランダム

設定方法

を押し設定を選択します。(スライドショー効果の種類やスライド時間など)

RETURN を押しファンクション表示の画面に戻ります。 を押しますとファイル一覧が表示されファイル一覧が表示されます。その後、本体の電源を入れ直しますと新しい設定で再生が開始されます。

を選択するとメディアに入っています画像がサムネイル表示されます。

を選択すると画像の拡大・縮小・回転などが出来ます。

を選択するとファイル一覧が表示されます。DISPLAY を再び押すと が表示されファイルの一覧表示を A→Z または Z→A に変更出来ます。

スライドショー・音楽・動画の設定

スライドショーの設定

SD カードに入っている写真を 1 枚だけ連続再生させる時

①SD カードに 1 枚だけ静止画データを入れて本体を起動させます。

②再生中に DISPLAY を押します。ファンクションが表示されます。(写真 1)

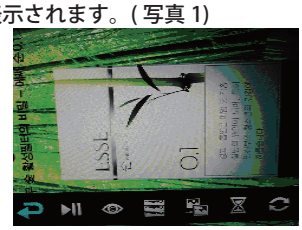


写真 1

③ → で に移動します。(写真 2)

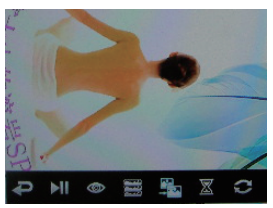


写真 2

④ ⏯ を押すとスライドショー効果の一覧が表示されます。(写真 3)

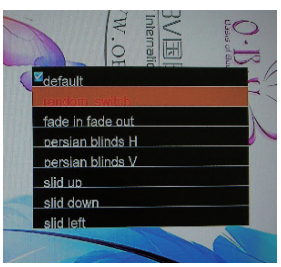


写真 3

⑤ ↑ ↓ で default に移動します。(写真 4)

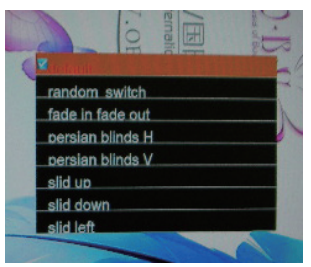


写真 4

⑥ ⏯ を押し設定を選択します。

⑦ RETURN を押すとファンクション表示の画面に戻ります。(写真 2)

⑧ ← を押して に移動させ ⏯ を押すとファイル一覧が表示されます。(写真 5)

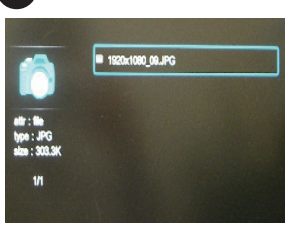


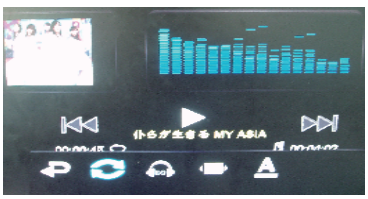
写真 5

⑨ ⏯ を押すと静止画が再生します。

その後、本体の電源を入れ直しても写真が 1 枚だけ連続再生されます。

スライドショー・音楽・動画の設定

音楽の設定



リピート再生 (電源を切ると設定は rotate all になります)
only once: 再生中のコンテンツファイルを 1 回だけ再生
rotate one: 再生中のコンテンツファイルのみを連続再生 (ラストメモリーなし)
rotate all: メディアに入っている全コンテンツファイルを連続再生
sequence: メディアに入っている全コンテンツファイルを 1 回だけ再生
random: ランダム再生

イコライザー (設定を変えても変化しません)
nature/DBB/pop/rock/classic/jazz/vocal/dance/soft

Spectrum/Lyric

サブタイトルの文字色の変更：blue/red/yellow/green/orange

RETURN を押しファンクションから戻ります。

スライドショー・音楽・動画の設定

動画の設定

図 6

再生トラック No.:Track1

サブタイトル表示 :No Subtitles

サブタイトル言語 :chinese

サブタイトル文字色：White/Red/blue/yellow/Green

サブタイトル文字サイズ :Small Subti

画面表示の選択
(現在再生されているコンテンツのみに反映されます。電源を切ったり、STOP キーで停止させると設定は保持されません。保持させる時は SCREEN キーから行って下さい ）
video full screen
screen full screen
default
4:3
16:9
fit view

リピート再生 (電源を切ると設定は rotate all になります)
only once: 再生中のコンテンツファイルを 1 回だけ再生
rotate one: 再生中のコンテンツファイルのみを連続再生 (ラストメモリーなし)
rotate all: メディアに入っている全コンテンツファイルを連続再生
sequence: メディアに入っている全コンテンツファイルを 1 回だけ再生
random: ランダム再生

リピート再生の設定は SETUP の System Play Mode で行って下さい。
Play Mode1:rotate all と同じ動作 (オールリピート)
Play Mode7:rotate one と同じ動作 (シングルリピート)

Play mode7 でシングルリピートをするときは、ファイル名を半角英数の 3 文字以内にして下さい。
STOP キーを押して再生ファイルの一覧を表示させます。
▲ ▼ キーで再生させるファイルを選択し ⏯ キーで決定します。

音声出力 (使用不可)

タイマーの設定

RTC TIMER SETUP の設定

Auto Power とはタイマー設定の事です。お店の営業時間に合わせタイマー設定を行いますと、お店のスタッフが電源のオン・オフの作業を行わなくても自動でモニターの電源がオンになり、ファイルが再生されます。
そして自動で設定した時刻にモニターの電源をオフにします。

時刻の設定をします。
①リモコンの SETUP キーを押します。
② ↓ キーで RTC TIMER SETUP PAGE までカーソルを移動させ ⏯ キーを押します。
下図の様な表示がされます。

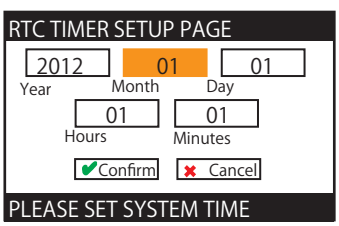


図 7

③ ←→キーを押してカーソルを移動させます。
④ ↑↓キーを押して日付と時計を合わせます。
⑤ ←→キーを押してカーソルを✔Confirm に合わせ ⏯ キーを押し決定します。

タイマーの設定

POWER Config SETUP の設定

次にタイマー設定をします。

① ↓キーで Power config までカーソルを移動させ ⏯ キーを押します。
下図の様な表示がされます。

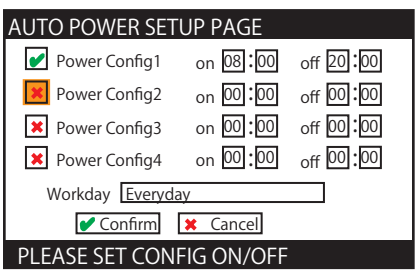

AUTO POWER SETUP PAGE
Power Config1 on 08:00 off 20:00
Power Config2 on 00:00 off 00:00
Power Config3 on 00:00 off 00:00
Power Config4 on 00:00 off 00:00
Workday Everyday
Confirm
Cancel
PLEASE SET CONFIG ON/OFF

図 8

② ↑↓キーを押してカーソルを移動させ ⏯ キーを押して使用するタイマーの
✖ マークを✔に変更します。

③ ←→キーを押してカーソルを移動させ、↑↓キーで on/off 時間を設定します。

④ ←→キーでカーソルを先頭に戻し、↓キーで workday に移動します。
→を押しタイマーを動作させる条件を下記の中から選択します。

Everyday：毎日

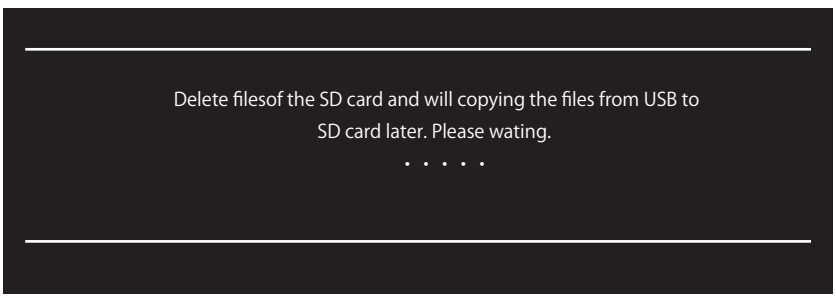
Everyday except weekend：土日を除く毎日

Everyday expect Sunday：日曜日を除く毎日

⑤ ↓ キーを押し✔Comfirme にカーソルを移動させ ⏯ キーを押して決定します。

USBコピー

①本体の電源を切ります。(ACアダプターを取り外す)
②USBメモリーとSDを挿入します。
③本体の電源を入れます。(ACアダプターを接続する)
④下記の様に画面に表示されコピーが開始します。



⑤コピーが完了したら黒画面になります。
⑥本体からUSBメモリーを取り外します。

LCD画面の調整

本体スイッチでの調整

MENUスイッチを押すと図9の画面になります。

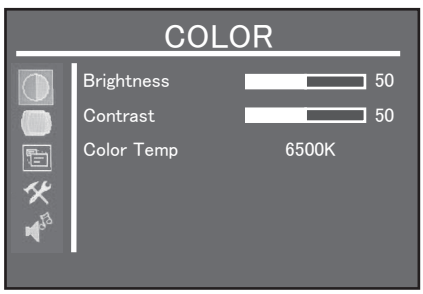
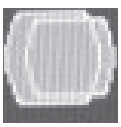


図9

LCDパネルの調整項目は 5 種類あります。＋、－スイッチを押すと上下に移動します。

Color


Adjust

OSD

Function

Sound

もう一度MENUボタンを押すと左側のサブメニューに移動します。＋、－スイッチを押すと上下に移動します。
（選択されている項目の色が白から薄茶色に変わります）図10
Autoボタンを押すと右側のメニューに移動します

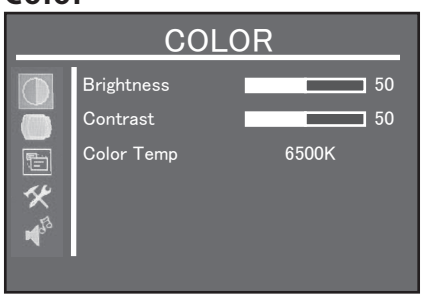
図10

さらにMENUを押すと決定され色が青に変わります。図11
＋、－スイッチを押すと設定値が変更されます。MENUを押すと変更値が更新されます。
項目の選択を解除するときはAutoボタンを押します。

図11

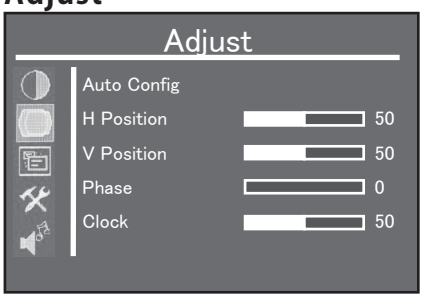
LCD画面の調整

Color



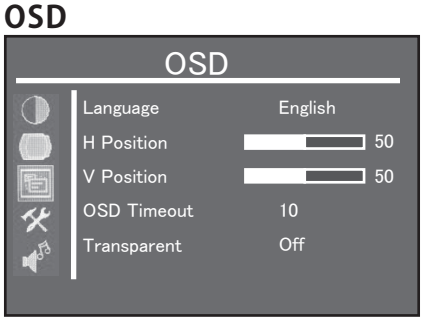
Brightness：画面の明るさの調整
Contrast：コントラストの調整
Color Temp：色温度の調整

Adjust



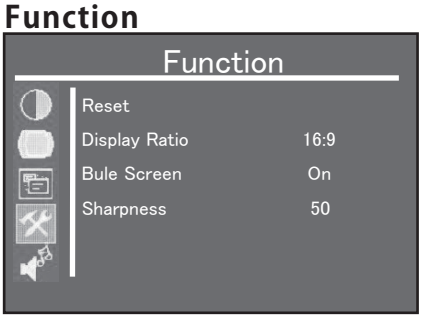
Auto Config：画面位置の自動調整
H Position：水平位置のマニュアル調整
V Position：垂直位置のマニュアル調整
Phase：色合いを調整します
Clock：色合いを調整します

OSD



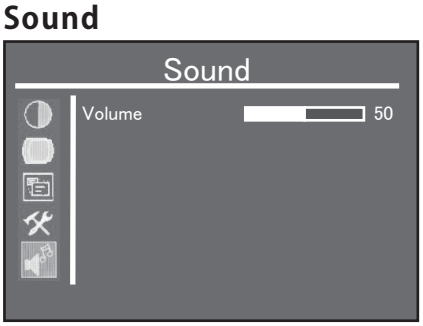
Language：OSDに表示される言語(メニュー画面)
H Position：メニュー画面の垂直位置の調整
V Position：メニュー画面の水平位置の調整
OSD Timeout：メニュー画面の表示時間
Transparent：メニュー画面の透明度

Function



Reset：工場設定値に戻す
Display Ratio：画面比(16:9と4:3)の変更
Blue Screen：Display Ratioが4:3の時に両サイドが青の余白になる(標準は黒)
Sharpness：シャープネス(映像の輪郭を鮮明にします)

Sound



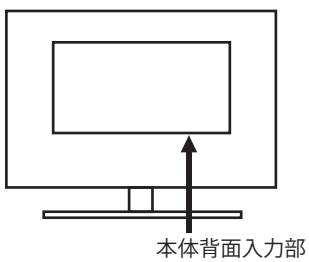
Volume：音量の調整および現在の音量値を表示します。

外部機器接続図

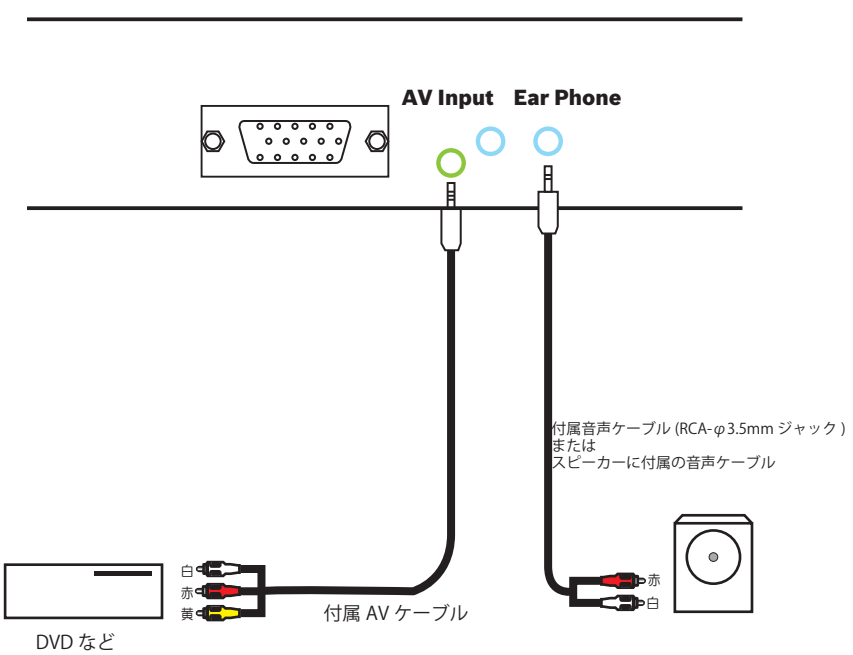
DVD など RCA 出力機器との接続方法

①リモコンの MODE キーまたは本体の AUTO ボタンを 2 回押して AV 入力モードにします。

②本体の緑色の AV Input 端子に付属の AV ケーブルを接続します。
③外部スピーカーを使用する時は水色の Ear Phone 端子に付属の音声ケーブルまたは外部スピーカーの端子 (φ3.5) を接続します。
※AV ケーブルは付属品を使用してください。付属品以外のケーブルを使用すると映像が　映らなかったり、音声が出ない場合があります。



入力部拡大図

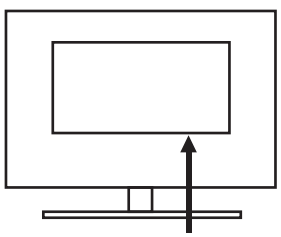


外部機器接続図

PC など VGA 出力機器との接続方法

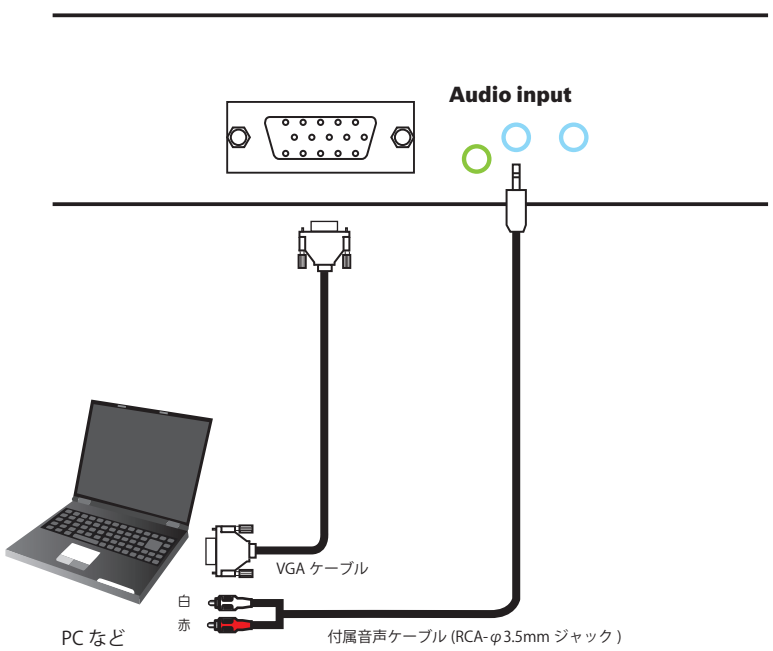
①リモコンの MODE キーまたは本体の AUTO ボタンを 1 回押して VGA 入力モードにします。

②本体の VGA 端子に VGA ケーブルを接続します。
③本体のスピーカで音声を出力する時は水色の Audio Input 端子に付属の音声ケーブルを接続します。
外部機器側の音声出力ケーブルがオスの時は RCA ケーブルを延長する時に使用するメス - メスコネクターを別途用意してください。



本体背面入力部

入力部拡大図



トラブルシューティング

⚠警告

理由の如何を問わず、ご自身で修理しようとしたりして、本体の蓋を開けたりすると、保証の対象外となりますのでお気をつけください。本体内部には、高電圧となっている部分があり、蓋をあけると、電気ショックを受けたりすることがあります。本体を修理に出す前に、まずは、次の点を確認してください。
下記の通りに行っても直らない場合は、お買い上げ頂いた販売店または弊社にお問合せください

問題	チェック項目	対処方法
映像が表示されない	■電源は正しく接続されていますか？ ■AC アダプターのプラグが、きちんとコンセントに接続されていますか？ ■SD カードがきちんと挿入されていますか？ ■対応ファイル形式ですか？	■AC アダプターのプラグをきちんと差し込んでください。 ■AC アダプターのコネクターをきちんと奥まで差し込んでください。 ■SD カードをカチッと音がするまで差し込んでください。 ■25、26 ページを参照してください。
音声が再生されない（音が出ない）	■リモコンによるボリュームが” 0” になっていませんか？ ■対応ファイル形式ですか？	■リモコン音量キーでボリュームを調整してください。 ■本体のスピーカー故障の場合があります。 ■25、26 ページを参照してください。
リモコンが正しく動作しません	■電池がありますか？ ■電池が正しく装着されています？	■他の電池で確認してください。(CR2025) ■電池を取り外して、乾いた布なので良く拭いてから、再度電池を装着してください。 ■リモコンの赤外線照射部分を本体受光部に向けて操作してください。 ■本体の受光部側に問題がある場合があります。 ■リモコンが故障している場合があります。
SD カード内のファイルを再生・表示することが出来ません	■対応ファイル形式ですか？	■25、26 ページを参照してください。 ■SD カードのフォーマットを行ってください。(8、9 ページを参照) その後、再度コンテンツファイルをコピーして SD カードを装入してください。
電源 ON してもすぐに切れる		■タイマーの設定及び、時間設定を確認してください。

スペック

型番		CQ-156WA	CQ-190WC	CQ-220WS
仕様				
・画面サイズ		15.6″/ 16:9	19″ /16:10	22″/ 16:10
・ピクセルピッチ		0.252×0.252mm	0.285×0.285mm	0.282×0.282mm
・解像度		1366×768×3	1440×900×3	1680×1050×3
・画素数		1,049,088×3	1296000×3	1764000×3
・視野角	(Up / Down)	85°/85°	80°/80°	80°/80°
	(Right / Left)	85°/85°	80°/80°	85°/85°
・LCDサイズ		345.4×194.3(16:9)	412×256.5(16:10)	475×297(16:10)
・輝度		300cd/ ㎡	300cd/ ㎡	300cd/ ㎡
・OSD言語		英語		
・AV 入力		○(ミニピン) ラストメモリー機能		
・VGA入力		○(D-sub 15 ピン) ラストメモリー機能 対応解像度：800×600、1024×768、1280×720、1280×768、1360×768		
・Media Player(SDカード)		○ ラストメモリー機能		
・音声入力(VGA用)		○(ミニピン)		
・外部音声出力		○(ミニピン)		
・再生メモリーカード		SD、USB		
・再生フォーマット		MP3,AAC,AC3,FLAC,OGG,WMA/JPEG,MPEG1,MPEG2,MP4,M2TS		
・スピーカー(背面)		3W× 2	2 W×2	2W×2
・再生メモリーカード容量		2GB-8GB(SDHC)		
・重量(Kg)		1.5kg	3.5kg	4.33kg
・外形寸法 (幅×高さ×奥行き)		377×248×48mm	450×311×63mm	515×343×50mm
・動作温度		0℃～ 45˚C		
・ACアダプター(PSE)		入力：AC 100-240V 50/60Hz		
		出力：DC 12V/5A		
・消費電力		10W	12W	14.4W
・本体固定穴		VESA 75×75(M3)	VESA 100×100(M4)	VESA 75×75(M4)
機能				
・オートパワーオン		○		
・タイマーモード機能		時間設定 (開始時間 / 終了時間)/ リモコン操作：AC アダプター通電時動作		
・オールリピート機能		○		
・シングルリピート機能		選択したコンテンツを繰り返し再生する機能 (動画のみ) (ファイル名は 3 文字まで、ラストメモリー機能有り)		
・USBコピー機能		○		
・電子ボリューム機能		○		
<付属品>		1. AC アダプター (12V/5A PSE) 2. モニタースタンド 3. リモコン 4. AV ケーブル (ミニピン) 5. 音声ケーブル (ミニピン) 6. 取扱説明書		

再生フォーマット

コーデック (映像)

Codec	Profile@Level	最大解像度	最大フレームレート
MPEG1		1920×1080	30fps
MPEG2	Main@High		
MPEG4	SP/ASP		
H.264	Baseline/Main/High@4.1		

コーデック (音声)

Codec	Profile@Level	最大ビットレート	最大サンプリングレート
MP3	ALL	320kbps	48000Hz
WMA	Standard	384kbps	
ACC		448kbps	
AC	AC3 のみ	640kbps	

映像 + 音声 (コンテナ形式：拡張子)

コンテナ	Audio	Video	最大ビットレート
MPG	MP2/MP3	MPEG1/2	20Mbps
M2TS	MP3/AAC/AC3	H.264	10Mbps
	MP3	MPEG2	20Mbps
MP4	MP3/AAC/AC3	H.264	10Mbps

動画の再生がスムーズでない時はビットレートを下げて下さい。
音ズレが発生するときは、エンコード時に調整を行って下さい。

アクセプト比 16:9 の動画を Full Screen Full 表示で全画面表示 (黒帯なし) させる時は
コンテンツファイルをスクイーズさせて作成する必要があります。

(例：1920×1080 ピクセル動画⇒1440×1080 ピクセルサイズ、アクセプト比率 =16:9)

再生フォーマット

静止画

Photo	最大解像度	Profile
JPEG	300M ピクセル	Baseline
BMP	2.5M ピクセル	ALL
GIF	2.5M ピクセル	87a/89a
PNG	2.5M ピクセル	ALL

比率を保持した状態での全画面表示 (全ての種類の静止画) のさせ方

①MENU 設定 - Function 項目にある Display Ratio を 16:9 にします。
②再生させる画像を以下の様に変更します。
　Ⅰ. 作成した画像を縦に 120% 拡大させ縦延びにします。
　Ⅱ.1024×768 以上の画面比 3:4 のピクセルサイズの静止画を作成します。
　(全画面表示での JPEG での最大解像度は 16000×12000 ピクセルです)

注意

Adobe Illustrater で書き出した JPEG ファイルは再生できません。
書き出した JPEG ファイルをペイントや Photo Shop などで開き、JPEG 形式で再度保存すると再生が出来る様になります。
(プロパティーでビットの深さが 32 だと再生しません)

SD プレーヤー再生モードでは Display Ratio の設定を 16:9 にすると、再生画像は上下に潰されオリジナルの比率では再生されません。

Screen 設定

MENU 設定 - Function 項目の Display Ratio=16:9 の時

Screen 設定	再生コンテンツ		
	16:9	4:3	16:9(スクイーズ)
Video Full Screen	上下に黒帯、 比率保持	全画面表示、 横に伸びる	上下に黒帯、 横に伸びる
Screen Full Screen	全画面表示、 縦に伸びる	全画面表示、 横に伸びる	全画面表示、 比率保持
default	オリジナル画像	上下左右黒帯、 横に伸びる	上下に黒帯、 横に伸びる
4:3	全画面表示、 縦に伸びる	全画面表示、 横に伸びる	全画面表示、 比率保持
16:9	上下に黒帯、 比率保持	全画面表示、 横に伸びる	上下に黒帯、 横に伸びる
fitview	上下に黒帯、 比率保持	上下に黒帯、 縦に縮む	上下に黒帯、 縦に縮む

MENU 設定 - Function 項目の Display Ratio=4:3 の時

Screen 設定	再生コンテンツ		
	16:9	4:3	16:9(スクイーズ)
Video Full Screen	上下に黒帯、 比率保持	全画面表示、 比率保持	上下に黒帯、 比率保持
Screen Full Screen	全画面表示 縦に伸びる	全画面表示、 比率保持	全画面表示、 縦に伸びる
default	上下に黒帯、 縦に伸びる	オリジナル画像	上下に黒帯、 比率保持
4:3	全画面表示、 縦に伸びる	全画面表示、 比率保持	全画面表示、 縦に伸びる
16:9	上下に黒帯、 比率保持	全画面表示、 比率保持	上下に黒帯、 比率保持
fitview	上下に黒帯、 比率保持	上下に黒帯、 横に伸びる	上下に黒帯、 比率保持

両サイドに青帯または黒帯が常に表示されます。(色は Blue Screen の設定による)

不可視ファイルの除去

Mac OS を使用して USB などにコピーすると不可視ファイルも一緒にコピーされます。
Mac OS で必要なファイルの為、不可視ファイルを入れない状態でのコピーは出来ません。

本機では不可視ファイルが SD カード内に入っていると再生が停止するなどの不具合が発生します。
下記の手順に従って不可視ファイルを SD カードから取り除いてください。

コピーしたストレージメディアから不可視ファイルを取り除く方法は Windows 機を使用するか、アプリケーションソフトを入れる必要が有ります

1. アプリケーションソフトを使用する方法 (Mac OS 10.5 以降の OS)

①Eject for Windows を Mac にインストールしディスクトップまたは Dock に置きます。

②USB メモリのアイコンを Eject fot Windows にドラッグ & ドロップします。

③USB メモリ内の Windows では不要のファイルは削除された上で、USB メモリのアイコンはデスクトップからなくなります。
（USB メモリは物理的に取り外せる状態になっています）

④USB メモリを Mac から取り外します。
取り外した USB メモリは Mac で確認しないで下さい。
除去した不可視ファイルが再び生成されてしまいます。

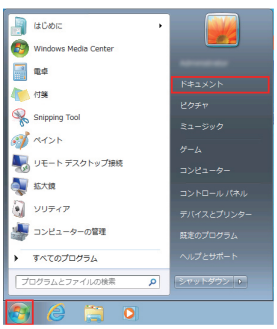
このアプリケーションの URL
http://www011.upp.so-net.ne.jp/decafish/EjectForWindows/EjectForWindowsJ.html

不可視ファイルの除去

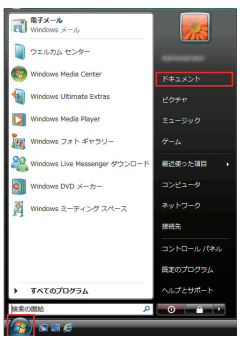
2.Windows PC での除去
①Windows の設定を変更し隠しファイルが表示できる様にします。

【Windows7、Windows Vista】

1. スタートボタンの をクリックし右側に
表示される”ドキュメント”をクリックします。

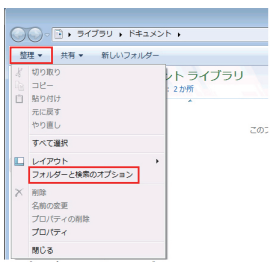


Window7

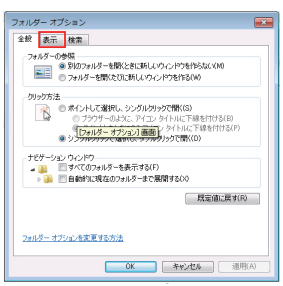


Window Vista

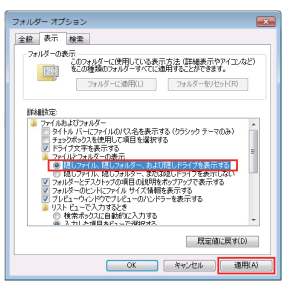
2.” 整理” をクリックし” フォルダーと検索オプション” をクリックしてフォルダーオプションを画面表示します。



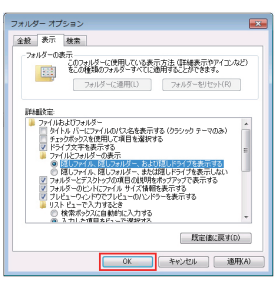
3.” フォルダーオプション” 画面の” 表示” タブをクリックします。



4.” 詳細” 設定ボックス一覧で” ファイルとフォルダーの表示” の下にある” 隠しファイル、隠しフォルダー、およびドライブを表示する” クリックし” 適用” ボタンをクリックします。



5.” OK” ボタンをクリックし” フォルダーオプション画面を終了します。

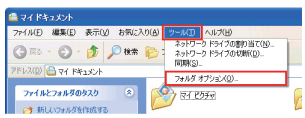


不可視ファイルの除去

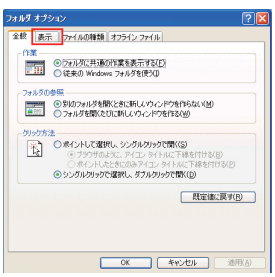
【Windows XP】

1. スタートボタンをクリックし右側に表示される ”マイドキュメント”をクリックします。

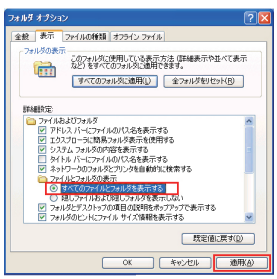
2.”ツール”メニューから”フォルダオプション”をクリックして”フォルダオプションを表示させます。



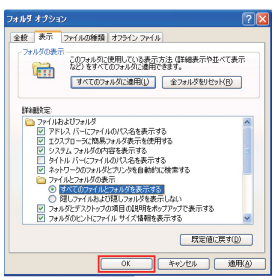
3.”フォルダオプション”画面の”表示”タブをクリックします。



4.”詳細設定”ボックス一覧で”ファイルとフォルダの表示”の下にある”すべてのファイルとフォルダを表示する”ボタンをクリックします。



5.”OK”ボタンをクリックし”フォルダオプション画面を終了します。



②USB メモリや SD カードなどのストレージメモリを開き不可視ファイルを 削除します。
（下図の様に先頭が . で始まるファイルやフォルダ）

製品保証書

モデル名	□ CQ-156WA　15.6 インチワイド SD プレーヤー
	□ CQ-190WC　19 インチワイド SD プレーヤー
	□ CQ-220WS　22 インチワイド SD プレーヤー
保証期間	お買い上げより1年間

ご購入日	
お客様お名前	
ご住所	
台数	
S/NO	

販売店名			
住所			
TEL		FAX	

SAMPLE

無料修理規定

1、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理させていただきます。
　①保証期間内に無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。

2、期間内でも次の場合には原則として有償修理とさせていただきます。
　①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　②お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
　③火事、地震、水害、落雷、その他天変地異、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
　④船舶及び車載等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
　⑤本書のご提示がない場合
　⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

3、本書は日本国内において有効です。

4、本書は再発行しませんので大切に保管してください。

発売元　20150527

アイテム株式会社
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-60-10 浜町公園ビル5F
ご相談窓口 TEL:03-5614-9335　FAX:03-3664-9295
URL http//www.iteming.jp　Mail info@iteming.jp